

DCダイワ・マネー・ ポートフォリオ

運用報告書(全体版) 第10期

(決算日 2026年 3月31日)

(作成対象期間 2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国の公社債を中心に投資し、安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券		
信託期間	無期限（設定日：2016年 4 月 1 日）		
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	イ. ダイワ・マネー・マザー ファンドの受益証券 ロ. わが国の公社債	
	ダイワ・マネー・ マザーファンド	本邦通貨表示の公社債	
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの 株式組入上限比率	純資産総額の30%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配します。ただし、配当等収益等の額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近5期の運用実績

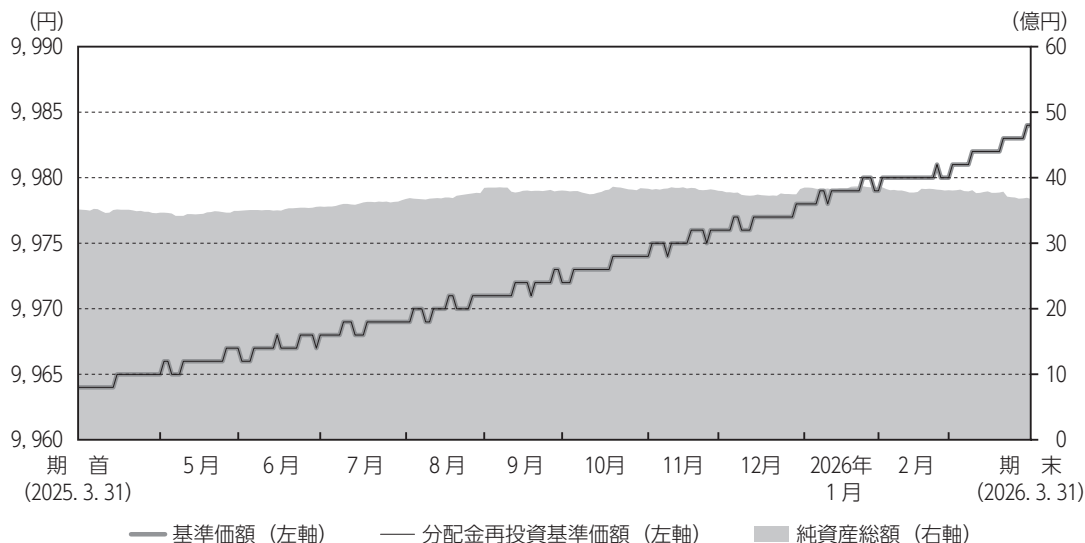
決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
6 期末 (2022年 3 月31日)	9,968	0	△ 0.0	—	4,224
7 期末 (2023年 3 月31日)	9,965	0	△ 0.0	—	4,093
8 期末 (2024年 4 月 1 日)	9,962	0	△ 0.0	54.1	3,942
9 期末 (2025年 3 月31日)	9,964	0	0.0	59.7	3,517
10期末 (2026年 3 月31日)	9,984	0	0.2	59.6	3,674

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 4) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：9,964円

期 末：9,984円（分配金 0 円）

騰落率：0.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

短期の債券を償還まで持ち切る運用をした結果、保有している債券の価格が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

DCダイワ・マネー・ポートフォリオ

年 月 日	基 準	価 額		公社債組入比率
		騰	落 率	
(期首) 2025年 3 月31日	円	9, 964	% —	% 59. 7
4 月末	9, 965	0. 0	61. 5	
5 月末	9, 967	0. 0	51. 7	
6 月末	9, 968	0. 0	59. 7	
7 月末	9, 969	0. 1	57. 5	
8 月末	9, 971	0. 1	59. 5	
9 月末	9, 972	0. 1	54. 8	
10月末	9, 974	0. 1	51. 6	
11月末	9, 976	0. 1	58. 1	
12月末	9, 978	0. 1	62. 5	
2026年 1 月末	9, 979	0. 2	76. 3	
2 月末	9, 980	0. 2	59. 6	
(期末) 2026年 3 月31日	9, 984	0. 2	59. 6	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025. 4. 1 ~ 2026. 3. 31)

国内短期金融市況

日銀による政策金利の引き上げを受けて、短期金利は上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2025. 4. 1 ~ 2026. 3. 31)

当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年4月1日 ～2026年3月31日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	12

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

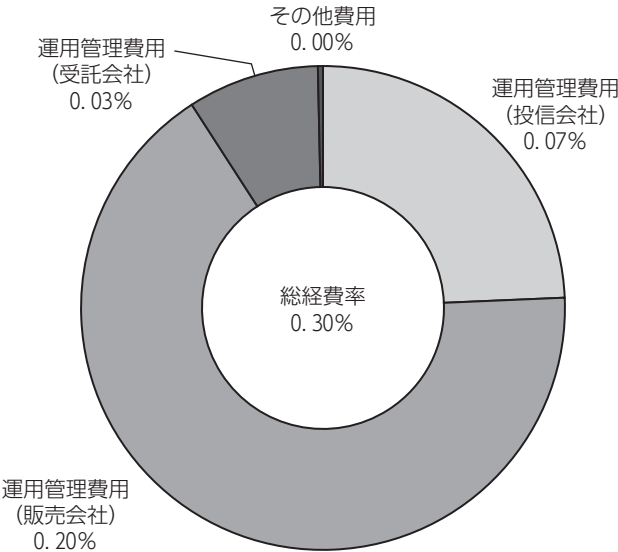
項 目	当 期 (2025. 4. 1～2026. 3. 31)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	29円	0. 295%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 973円です。
(投 信 会 社)	(7)	(0. 072)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(20)	(0. 197)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0. 026)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 001	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	29	0. 295	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.30%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	1, 285, 264	1, 310, 331	1, 131, 090	1, 153, 642

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	68, 517	15, 790	23. 0	—	—	—
コール・ローン	2, 864, 969	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合13. 1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	3, 440, 086	3, 594, 260	3, 674, 412

(注) 単位未満は切捨て。

*同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年3月31日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネー・マザーファンド	3, 674, 412	98. 8
コール・ローン等、その他	42, 769	1. 2
投資信託財産総額	3, 717, 181	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年3月31日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3, 717, 181, 891円
コール・ローン等	42, 769, 197
ダイワ・マネー・マザーファンド (評価額)	3, 674, 412, 694
(B) 負債	42, 441, 004
未払解約金	36, 176, 316
未払信託報酬	6, 254, 358
その他未払費用	10, 330
(C) 純資産総額 (A－B)	3, 674, 740, 887
元本	3, 680, 787, 758
次期繰越損益金	△ 6, 046, 871
(D) 受益権総口数	3, 680, 787, 758口
1万口当り基準価額 (C／D)	9, 984円

*期首における元本額は3, 529, 835, 998円、当作成期間中における追加設定元本額は2, 754, 264, 097円、同解約元本額は2, 603, 312, 337円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9, 984円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6, 046, 871円です。

■損益の状況

当期 自 2025年 4月 1 日 至 2026年 3月31日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	208,719円
受取利息	208,719
(B) 有価証券売買損益	16,040,859
売買益	18,123,854
売買損	△ 2,082,995
(C) 信託報酬等	△ 11,011,501
(D) 当期損益金 (A + B + C)	5,238,077
(E) 前期繰越損益金	△ 589,817
(F) 追加信託差損益金	△ 10,695,131
(配当等相当額)	(△ 386,383)
(売買損益相当額)	(△ 10,308,748)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 6,046,871
次期繰越損益金 (G)	△ 6,046,871
追加信託差損益金	△ 10,695,131
(配当等相当額)	(△ 386,383)
(売買損益相当額)	(△ 10,308,748)
分配準備積立金	4,648,260

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	67,772円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,576,487
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	4,001
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,648,260
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	4,648,260
(h) 受益権総口数	3,680,787,758口

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年 4月 1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書に記載すべき事項の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第 1 項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<変更後>

（運用状況にかかる情報の提供）

- ①委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第 1 項に定める事項にかかる情報を電磁的方法により提供します。
- ②前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から前項に定める情報の提供について、書面の交付の方法による提供の請求があった場合には、当該方法により行なうものとします。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

<補足情報>

当ファンド（ＤＣダイワ・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2025年12月 9 日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2026年 3 月31日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2025年 4 月 1 日から2026年 3 月31日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1364国庫短期証券 2026/5/25	16, 069, 635		
1344国庫短期証券 2026/2/24	15, 980, 819		
1306国庫短期証券 2025/8/18	13, 492, 845		
1325国庫短期証券 2025/11/17	12, 985, 752		
1343国庫短期証券 2026/2/16	4, 794, 076		
1324国庫短期証券 2025/11/10	2, 897, 018		
1305国庫短期証券 2025/8/12	2, 297, 769		

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2026年 3 月31日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（26, 378, 209千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2026年 3 月31日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	う ち B B 格 以 下 組 入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年以上	2 年以上	2 年未満
国債証券	千円 16, 100, 000	千円 16, 081, 443	% 59. 6	% —	% —	% —	% 59. 6

(注 1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2026年 3 月31日現在					
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	1364国庫短期証券	% —	千円 16, 100, 000	千円 16, 081, 443	2026/05/25

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第21期（決算日 2025年12月9日）

（作成対象期間 2024年12月10日～2025年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

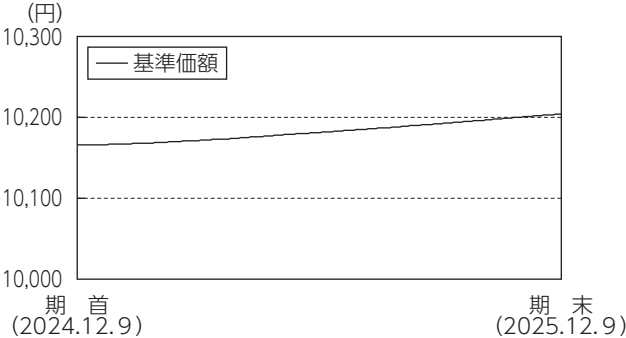
運 用 方 針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	本邦通貨表示の公社債
株 式 組 入 制 限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2024年12月9日	10,166	—	59.0
12月末	10,166	0.0	57.5
2025年1月末	10,168	0.0	55.9
2月末	10,170	0.0	59.7
3月末	10,173	0.1	60.0
4月末	10,176	0.1	61.8
5月末	10,180	0.1	52.0
6月末	10,184	0.2	60.0
7月末	10,187	0.2	57.7
8月末	10,191	0.2	59.8
9月末	10,195	0.3	55.1
10月末	10,199	0.3	51.8
11月末	10,203	0.4	58.2
(期末)2025年12月9日	10,204	0.4	61.1

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,166円 期末：10,204円 騰落率：0.4%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

日銀の利上げを受けて、短期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円	千円
		78,231,674	— (71,400,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年12月10日から2025年12月9日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1344国庫短期証券 2026/2/24	15,980,819		
1306国庫短期証券 2025/8/18	13,492,845		
1325国庫短期証券 2025/11/17	12,985,752		
1296国庫短期証券 2025/6/30	11,489,972		
1277国庫短期証券 2025/3/31	10,796,144		
1343国庫短期証券 2026/2/16	4,794,076		
1286国庫短期証券 2025/5/12	3,497,277		
1324国庫短期証券 2025/11/10	2,897,018		
1305国庫短期証券 2025/8/12	2,297,769		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		期 末		残 存 期 間 別 組 入 比 率		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うち88 格以下 組入比率	5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 20,800,000	千円 20,780,911	% 61.1	% —	% —	% —	% 61.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		期 末		償還年月日
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	
国債証券	1343国庫短期証券	%	千円 4,800,000	千円 4,795,829	2026/02/16
	1344国庫短期証券	—	16,000,000	15,985,081	2026/02/24
合計	銘柄数 金 額	2銘柄	20,800,000	20,780,911	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,780,911	58.7
コール・ローン等、その他	14,609,573	41.3
投資信託財産総額	35,390,484	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	35,390,484,519円
コール・ローン等	14,609,573,235
公社債(評価額)	20,780,911,284
(B) 負債	1,402,481,300
未払解約金	1,402,481,300
(C) 純資産総額(A－B)	33,988,003,219
元本	33,307,565,574
次期繰越損益金	680,437,645
(D) 受益権総口数	33,307,565,574口
1万口当り基準価額(C／D)	10,204円

* 期首における元本額は23,177,163,591円、当作成期間中における追加設定元本額は50,088,245,959円、同解約元本額は39,957,843,976円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用) 16,688,116,164円
 ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A | 新時代- (為替ヘッジあり) 1,316円
 ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A | 新時代- (為替ヘッジなし) 1,316円
 ダイワ F E グローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 9,608円
 ダイワ F E グローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 9,608円
 世界水資源関連株式ファンド 984円
 ダイワ/ "R I C I" コモディティ・ファンド 2,074,249円
 NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 1,595円
 NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 1,428円
 NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 1,772円
 NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 1,270円
 世界セレクトティブ株式オープン 983円
 世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型) 983円
 iFreeETF NASDAQ100インバース 1,560,811,028円
 iFreeETF NASDAQ100レバレッジ 5,806,034,797円
 iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース 5,083,866,572円
 iFreeETF 米国10年国債先物インバース 263,370,352円
 iFreeETF 英国FTSE100 259,617,276円
 D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ 3,643,629,488円
 ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,851円
 リターンズー 日本円・コース (毎月分配型) 1,805円
 ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,763円
 リターンズー 豪ドル・コース (毎月分配型) 1,957円
 ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 3,666円
 リターンズー ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 984円
 ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 982円
 ダイワ F E グローバル・バリュー株ファンド (ダイワ SMA 専用) 982円
 ダイワ・アンビット・インド小型株ファンド (毎月分配型) 1,777円
 ブラックストーン・プライベート・クレジット・JPYファンド (毎月分配型) 1,777円
 ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル 1,777円
 リターンズー 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,777円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,204円です。

■損益の状況

当期 自2024年12月10日 至2025年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	102,466,182円
受取利息	102,466,182
(B) 有価証券売買損益	384
売買益	384
(C) 当期損益金(A + B)	102,466,566
(D) 前期繰越損益金	383,987,511
(E) 解約差損益金	△729,085,419
(F) 追加信託差損益金	923,068,987
(G) 合計(C + D + E + F)	680,437,645
次期繰越損益金(G)	680,437,645

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

(運用報告書)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

(運用状況にかかる情報)

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。